

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)		令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
サイクルシティ 推進部	自転車企画推 進課	自転車まちづくり企画運営 事業	16,891	13,853	①サイクルシティ堺の発信事業 ・自転車×アート・自転車×ICT ・自転車×健康・自転車×高齢者 ・自転車×スポーツ など ②堺市自転車利用環境計画の次 期計画策定 ③シェアサイクル公用利用の推 進	11,194	8,800	内容を精査	対象、規模等の査定	1

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計		要求区分		新規・拡充	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		自転車まちづくり企画運営事業		事業番号	
担当部署名		建設 局 サイクルシティ推進 部		019-089	
				自転車企画推進課	
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出		
			有	取組の方向性	⑤サイクルシティとしての魅力創出					
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度					
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)			目標値	50.0%(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を			ターゲット	3.4	
			有	取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進					
寄与するKPI		有・無	指標名	—						
		無	現状値	—			目標値	—		
2	関連計画			堺市自転車利用環境計画、堺市自転車利用環境計画＜追補版＞-重点アクションプラン-						
3	事業開始年度			平成 14 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自転車のまちづくり推進条例、堺市自転車利用環境計画						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		堺市、堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会、堺 自転車のまちづくり・市民の会等市民、事業者				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民（約83万人）及び来堺者等（不特定多数）				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		「堺市自転車のまちづくり推進条例」及び「堺市自転車利用環境計画」の目的である「自転車を利用しやすいまち」の実現に向けて、市民・事業者・行政が協働して、安全で、安心して自転車を利用しやすいまちづくりに取り組んでいる。また、令和3年度より、サイクルシティ推進チームを発足し、自転車の歴史・文化の発信を強化し、都市魅力の向上をめざしている。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		■「サイクルシティ堺」の発信事業 自転車×アート ・自転車×ICT ■自転車を活用したさまざまな取組 ・自転車×健康 ・自転車×観光 ・自転車×高齢者 ・自転車×スポーツ など ■シェアサイクルの本格実施 ・実証実験から本格実施へ移行（令和4年10月を予定） ・公用利用の推進 ■堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催（5月、8月、3月を予定） 条例や計画、また市の自転車施策の進捗管理の実施及び自転車まちづくりを進めるための企画・立案等意見の聴取 ■「堺 自転車のまちづくり・市民の会」での取り組み ・安全利用啓発：自転車のルール・マナー啓発を行う「自転車デー」の実施 ・自転車の魅力を伝える講座：「堺自転車の楽校」の開催 ・散走イベント：自転車で堺の文化や歴史に触れるSAKAI散走の開催 など ■さかい自転車リーダー養成講座 自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定を行う、事業者向けの講習会を開催 ■自転車利用環境計画の次期計画の策定（現計画期間：平成25年度から令和4年度まで） 本市では市民協働での取り組みは進んでおり、ボランティア団体である「堺 自転車のまちづくり・市民の会」の委員と企画立案を行い、様々な活動を進めている。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会（負担金）、サイクルシティ堺プロジェクト関係（委託、工事等）				
10	公民連携・協働事業		堺 自転車のまちづくり・市民の会（ボランティア団体）など				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
自転車利用環境満足度	%	目標値	-	40	42		50
		実績値	-	-			
		達成率	-	-			
当該指標を選定した理由	計画理念が、「自転車を安全で安心して、楽しく利用できる自転車のまちづくりを進める」としており、計画の目標の1つでもある。						
目標値の設定根拠・算出方法	自転車走行環境の満足度の令和元年度実績が37.1%のため、目標値40%とした。（市民意識調査より測定）						

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	シェアサイクルポート増設	ポート	目標値	50	80		100
			実績値	54	78		
			達成率	108%	98%		
当該指標を選定した理由	駅前や商業施設など、利便性の高いポート設置を民間事業者と連携して進めることで、利便性向上を行う。						
目標値の設定根拠・算出方法	段階的にポートを設置しており、事業者と協議し、毎年20のポート増とした						

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自転車まちづくり企画運営事業	事業番号	019-089
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	9,524	4,989	9,933	4,920	16,891
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 堺自転車まちづくり基金 ）	5,219	4,700	9,883	4,537	4,500
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	4,305	289	50	383	12,391

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	堺自転車環境共生まちづくり企画 運営委員会負担金	R3	予算	4,500	-	消耗品費	R3	予算	300	300
		R4	予算	4,500	-		R4	予算	600	600
	サイクルシティ堺プロジェクト関係工 事請負費【新規】	R3	予算	-	-	謝礼金	R3	予算	-	-
		R4	予算	1,800	1,800		R4	予算	452	452
	サイクルシティ堺プロジェクト関係委 託料【新規】	R3	予算	-	-	印刷製本費	R3	予算	50	50
		R4	予算	3,900	3,900		R4	予算	25	25
	堺市自転車利用環境計画変更 支援業務【新規】	R3	予算	-	-	通信運搬費	R3	予算	33	33
		R4	予算	4,000	4,000		R4	予算	20	20
	シェアサイクル公用利用料【新規】	R3	予算	-	-	その他	R3	予算	37	-
		R4	予算	1,494	1,494		R4	予算	100	100

債務負担行為

（単位：千円）

15	期 間	R ～ R	要 求 額	-
----	-----	-------	-------	---

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	「自転車のまちづくり推進条例」や「自転車利用環境計画」等を促進するため、「堺 自転車のまちづくり・市民の会」を発足し、市と協働で活動をしてきた。「自転車デー」（安全利用推進）や「散走」企画（利用促進）、自転車の楽しさを伝える「自転車の楽校」を企画・実施。さらに、自転車ヘルメット着用促進や自転車通勤促進事業等を行ってきた。
	R4	■シェアサイクル業務の本格実施 ・実証実験から本格実施へ移行（令和4年10月を予定） ・公用利用の推進 ■「サイクルシティ堺」の発信事業（自転車の歴史・文化の発信や自転車の様々な活用） ・自転車×アート ・自転車×ICT ・自転車×健康 ・自転車×高齢者 自転車×スポーツ など ■自転車利用環境計画の次期計画策定 ■「堺 自転車のまちづくり・市民の会」での取り組み 「自転車デー」や「堺自転車の楽校」などの開催
	R5以降	■シェアサイクル事業の継続実施 ■「サイクルシティ堺」の発信事業（自転車の歴史・文化の発信） 自転車×〇〇

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	■「サイクルシティ堺」の発信関係等について、事業推進のために必要となる事業費を要求する。 ■シェアサイクルの公用利用を進めるために必要となる事業費を要求する。 ■堺市自転車利用環境計画の計画期間終了(H25～R4)することから、次期計画を策定するために必要となる事業費を要求する。
----	---------	--

サイクルシティ堺の実現 ～次世代に受け継ぐ「自転車の在り方」を検討～

これまでの自転車施策（つかう・まもる・とめる・はしる）の推進及び充実をはかるとともに、さらに歴史・文化としての自転車の魅力向上や、新たな社会背景（新型コロナ、高齢者の移動手段等）を勘案し、次世代に継承すべく「自転車の在り方」を検討し、都市魅力の向上をめざす。

自転車

×

・歴史、文化
・新たな視点

=

サイクルシティとしての都市魅力向上

【めざす指標】（KPI）

自転車利用環境の満足度 など

「自転車」に新たな視点からアプローチし、社会課題に対応



サイクルシティ堺推進プロジェクトチーム

※自転車の歴史・文化や新たな視点から考案し、サイクルシティ堺を発信する取組を実施していく。

政策企画部

スポーツ部

商工労働部

危機管理室

長寿社会部

交通部

サイクルシティ推進部

観光部

健康部

消防局

取組項目（案）



出典：取手アートプロジェクト（過去の取組）

（例）自転車×アート

自転車×アート

- 自転車に関連するオブジェや壁の壁画
展示でサイクルシティ堺の発信
- SNS等で発信強化 など

自転車×観光（伝統産業を含む）

- 新シマノ自転車博物館との連携
- サイクルツーリズムの推進
- 大和川沿川や拠点の整備・活用 など

自転車×スポーツ

- 自転車を活用したスポーツ・運動機会の
創出 など

自転車×健康

- 運動機会の創出や行動範囲の拡大
での健康増進
- 自転車通勤の推奨 など

自転車×高齢者支援

- 自転車タクシーを活用した高齢者の
外出支援 など

シェアサイクルの活用

- 公用利用での活用
- 災害時での活用 など